



川内

薩摩川内親善大使

任期を1年延長!

薩摩川内親善大使として活動中の中木場琴弓さん(写真左側)と松元華菜さん(写真中央)の任期が来年7月まで1年間延長となり、7月8日(水)、市長を表敬訪問しました。「本市についてもっと勉強し、さらに魅力を伝えていきたい」と意気込みを語りました。



市内各地から

まわりの話題

夏の日差しを浴びてトケイソウが

情熱の花を咲かせています。

(上 甌町)



「Toro」市原美貴



里町を中心に、毎年夏に行われるアート展「甌島で、つくる。」が、(株)日本経営協会主催の「活力協働まちづくり推進団体表彰」で最高賞のグランプリに選ばれました。

甌島出身の若者が中心となって活動する KOSHIKI ART PROJECTと里地区コミュニティ協議会、市の連携が評価されたもの。東京ビッグサイトで実施された自治体総合フェアの中で、7月16日(木)、表彰式と事例発表が行われました。

「甌島で、つくる。」は、平成16年に始まり今年で6回目。今回は8月22日(土)～30日(日)に開催されます。



「一筆描きのホシ」相川啓太



▲玉石垣再生活動



▲子どもたちの創作活動

里

「甌島で、つくる。」

KOSHIKI ART EXHIBITION グランプリ獲得

若あゆ作業所 第二作業所が完成しました。



若あゆ開所式および作業所落成式が行われました。

若あゆ作業所は、本市に在住する精神障害者のために、昭和60年10月、任意の小規模作業所として発足しました。平成19年には、地域活動支援センターとして、生産活動や生活訓練を行い、障害者の自立と社会参加、社会復帰を進めてきました。

そして本年4月、障害者自立支援法の就労継続支援事業所B型の認可を受け、就労の機会や生産活動の提供、知識や能力の向上および訓練支援のための、「NPO法人若あゆ作業所第二作業所」が新しくスタートすることになりました。

作業所の概要

- 所在地：永利町 4107-10
- スタッフ：9人
- 利用者数：21人
- 作業内容：菓子箱の組み立て、海産物の袋詰め・販売、農作物の生産・販売、農作業の請け負い、農産物の調整・袋詰め、重度心身障害者医療費助成申請書回収

作業風景



ケーキなどの菓子箱組み立て



海産物の袋詰め作業

作業所で作られるもの



特製タレ付 つくだに セット 500円

長崎産 桜エビ(70g) 300円

一番採り やわらか 野菜昆布 500円

あじいりこ (200g) 300円

上記の商品は、若あゆ作業所(御陵下町12-30)ほか市内スーパーなど7カ所で販売されています。

■第二作業所 ☎0996(29)3333 ■本庁高齢・障害福祉課(内線2171)